



世界遺産を歩く「語り部と行く 世界遺産ウォーク」(十津川村)

奈良県の最南部にある十津川村は、紀伊半島の急峻な山々に囲まれた日本一大きな村である。平成16年7月には「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産に登録され、大峯奥駈道や熊野参詣道小辺路が世界遺産に認められた。

同村では、世界遺産である熊野参詣道の魅力をより多くの人に知ってもらうために、「心身再生の郷づくり実行委員会(事務局:十津川村観光振興課)」が実施主体となり、平成17年から、語り部が参加者とともに参詣道を歩く「語り部と行く世界遺産」を実施しており、今年も6月から来年3月にかけてウォークツアーが始まった。

ウォークツアーは2コースあり、3日前までの予約が必要なことや、出発地が「昴の郷」(十津川村大字平谷)となるのは共通。また、参加者全員に村内公衆浴場で使える入浴券が3枚付いた、三湯めぐりストラップがプレゼントされる。

【語り部とゆく世界遺産ウォーク】

■熊野参詣道小辺路「果無ウォーク」

「熊野参詣道小辺路」の昴の郷から果無集落までのコースを歩く。果無集落は「天空の集落」とも呼ばれ「にほんの里100選」にも選ばれている。

【開催日時】2011年6月4日(土)~2012年3月31日(土)の毎週火曜・土曜(盆・年末年始除く)

【出発時間】13:30(所要時間は約2時間30分)

【参加料】2~3名:2,000円、4名以上:1,500円(小人は半額)

- ・体力に自信のある方向けの約4kmのウォーク
- ・参加人数は、2名~20名

■大峯奥駈道「玉置山ウォーク」

「大峯奥駈道」の玉置山と玉置神社をめぐるコース。玉置神社は紀元前37年に創建されたと伝えられており、境内には樹齢3000年を越える「神代杉」を始め、巨杉群が群生している。

【開催日時】2011年6月1日(水)~2011年11月30日(水)の毎週水曜・日曜(盆・年末年始除く)

【開催時間】9:30~14:40

【参加料】2~3名:4,000円、4名以上:2,000円(小人は半額)※別途バス代、片道810円が必要

- ・初心者向けの約4kmのウォーク。
- ・参加人数は、2名~20名
- ・昴の郷から玉置山までは村営バスで移動



玉置神社(上)は、神武天皇東征のときこの地で「玉」を鎮め(置き)武運を祈ったことが名前の由来。平安期には多くの皇族・貴族も訪れ、台所・社務所は国の重要文化財。

果無集落(下)は、紀伊山地の山々が「見渡せ「天空の郷」と呼ばれるにふさわしい美しさをほこり女性人気No.1のスポット。また、残したい美しい里に選ばれている(にほんの里100選)。



【写真提供:十津川村観光振興課(2枚とも)】

語り部を養成し、案内するのは「十津川鼓動の会」で、村の文化や歴史、風土等を語り部が紹介・解説することにより、世界遺産の魅力を一層体感できるツアーとしており、平成19年には「過疎地域自立活性化優良事例総務大臣賞」を受賞した。

また現在、観光地同士が連携して2泊3日以上滞る型観光への対応を目指す観光庁の「観光圏」事業において、同村、及び隣接する和歌山県田辺市は「聖地熊野を核とした癒やしと蘇りの観光圏協議会」を立ち上げて連携事業を行っており、「語り部」同士においても、勉強会への相互参加などで、世界遺産ウォークの魅力向上に努めている。

(山城 満)

【予約・問い合わせ】

■ホテル昴(同村大字平谷) TEL 0746(64)1111

■十津川鼓動の会(同村大字風屋)

<http://www5.kcn.ne.jp/~saka1951/>